

# 本願力

横浜別院だより

〒234-0051

【発行】真宗大谷派 本願寺横浜別院  
横浜市港南区日野一丁十一番八

FAXTEL (045) 841-1343  
(045) 841-1342  
(http://www.yokohama-ootani.com)

聞

輪番 森田 成美



【本願寺横浜別院 親鸞聖人像】

新型コロナウイルス感染拡大対策に振り回されて一年が過ぎてしまいました。

横浜別院におきましても、昨年の春季彼岸会の中止に始まり、ほとんどの法要、教化事業が中止や延期、日程変更の上縮小したの実施となりました。真実の教えを求め聞かんと集い別院を支えて下さっている多くの皆さまの意に添うことが出来ませんこと、誠に申し訳ないことであります。

このコロナ禍と言われる一年を振り返りますと、人知の闇を知らされたように思います。通信システムの発達によって、私的な情報があふれ、トイレットパーが店頭から消え、マスクを求めて争いがおこり、〇〇度のお湯を飲むとウイルスが滅すると信じ、自らを正義とし、他を責める〇〇警察が蔓延る、証に五濁悪世の我らであります。ちなみに五濁をテキスト『宗祖親鸞聖人』の語註によりますと、

- ・劫濁：病んでいゝ時代そのものをいう。
- ・衆生濁：人々が不健康になること。
- ・純真さを失い、享樂的になる。

・見濁：思想の混乱。たがいに自分の考えを正当化し、他人を非難しあう。

・煩惱濁：人間不信。人を信頼できず、自分中心にしか生きられない。

・命濁：人として生きる喜びがもてない。幸せを求めながら、かえって不幸の因ばかりつくっている。

とあります。

本堂に今の私を言い当てて下さっています。先に挙げた事象を他人事として捉え、非難の眼差しを向け、困ったなという顔をして日々を過ごす私が今、ここに居ます。念仏に生きた先達の言葉に、「私のものさしで問うのではなく、私のものさしを問うのです。」と教えて下さっています。私のものさしに合わないことを「想定外」と言います。その想定が問題なのではないのでしょうか。先日(二月十二日)の朝日新聞の『ひと』欄に、田畑を耕さない、肥料や農薬を使わない、雑草や虫を敵としない「自然農」を探究されている川口由一さんの「問題を解決するのではなく、問題を招かない生き方にこそ答えがある。」という言葉がありました。

人知の闇を破る光が求められることでもあります。

五濁悪世の有情の  
選択本願信ずれば  
不可称不可説不可思議の  
功德は行者の身にみえり

『正像末和讃』

— 各法要 (おつとめ・ご法話) のご案内 — 2021年3月～5月

～どなたもご自由にお参りください～

**春季彼岸会法要** 午後1時30分より  
3月22日 (月)・23日 (火)

【法話】藤村 潔 師

(親鸞仏教センター研究員)

お彼岸は、浄土に還っていかれた亡き人を偲ぶと共に、自分の生活を振り返る大切な時です。

有縁の皆様におかれましては、ぜひご参詣ください。

**永代経法要** 午後1時30分より  
5月28日 (金)・29日 (土)

【法話】海 法龍 師 (三浦組長願寺住職)

この法要は、私までのちを届けてくださった先輩・先達に想いを馳せ、そこに相続されてきた本願のみ教えを聞きひらき、私の人生を問い直す大切な御仏事であります。

末法濁世の様相を呈して混迷を深めていく現代社会にあって、いよいよ真実の教法に照らされて生きることが願われるのであります。

どうぞご参詣ください。

【参詣者の皆様へ】

新型コロナウイルス対策として、参詣者の皆様にはマスク着用、咳エチケットや手洗い・うがいの励行など、十分な予防対策をお願いしております。

また、新型コロナウイルスの感染拡大により、急遽、行事を中止する場合がありますので、最新情報を別院ホームページや電話等で確認いただきますようお願い致します。

【宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要】

- 真宗本廟お待ち受け大会・

本廟創立七百五十年記念大会 -

〈ライブ配信上映会について〉

4月5日 (月) 10時～12時30分

〔上映会場〕：横浜別院・研修室

※参加無料

上記のとおり、本山において記念大会が開催されますが、新型コロナウイルス感染拡大のため、ライブ配信されることになりました。当別院において、上映会を行いますので、ぜひご参加ください。

尚、詳細は本山ホームページ (慶讃法要特設サイト) をご覧ください。また、お手持ちのパソコンやスマートフォンでも視聴することができます。

**定例法話** 午後1時30分より

3月9日 (火) 横浜組 西教寺 伊藤大信 師

3月28日 (日) 別院 輪 番 森田成美 師

4月9日 (金) 三浦組 浄栄寺 蒲 信一 師

4月28日 (水) 別院 輪 番 森田成美 師

5月9日 (日) 埼玉組 光照寺 池田 孝次郎 師

※5月28日の定例法話は休みです

**グリーフケアのつどいのご案内**

【日時】 3月13日 (土) 午後2時～

4月10日 (土) 午後2時～

6月19日 (土) 午後2時～

突然起きてくる人間の悲しみに共感を求めてグリーフケアを行なっています。

※参加費・申し込みは不要です。

詳細はチラシをご覧ください。

編集後記

三月に入りまして少しづつ暖かくなってきましたが、なんとなくモヤモヤとした気持ちが続いているような気がしています。もちろん、コロナ禍という状況が続いていることもありますが、ご門徒の皆さんはこの冬をどのように過ごされていたのでしょうか？

私は、ほとんど本を読まないのですが、珍しく数冊読むことができました。インターネットの発達により、情報が溢れかえって、簡単に検索などの調べものができますが、やはり本でしか得られないような知識もあると再発見した思いがあります。

当たり前のようですが、さすが、物事には変わる事と変わらない事があると思えますし、変わらなくていい事もあると思えます。何が正しいのか、答えを出さなくてもいい事もあるかと思えます。

別院へのご参詣お待ちしております。(家本)